

<p>2019年 4月14日 (日)</p>	<p>2019春・CP関西セミナー (太閤園)</p>	<p><テーマ> メディカルカフェの開き方～薬局を対話の場にする～</p> <p><講演内容> がん哲学外来について 薬局から始めるカフェ 神戸薬科大学薬学臨床教育・研究センター教授 沼田千賀子</p> <p>～対話の場に必要～ファシリテーションスキル 地域とコミュニティを形成するヒント ウィズ・グロー代表 山中智香</p> <p>新たな次元を迎えた薬剤師～これからの時代を生き残るために～ 株式会社マスカット薬局代表取締役 高橋正志</p>
<p>2019年 3月24日 (日)</p>	<p>第5期CP研究会 第1回目 (ファークロス研修室)</p>	<p><テーマ> 添付文書を読みこなそう</p> <p><講演内容> どう変わる？どう読む？新様式添付文書 慶應義塾大学薬学部教授・病院薬剤部長 望月真弓</p> <p>ラカントと腎とロカボ サラヤ株式会社 吉田智</p> <p>腎機能低下患者・高齢者の処方箋が来たとき ～薬剤師はどのように対処すべきか～ 熊本大学薬学部附属育薬フロンティアセンター臨床薬理分野 平田純生</p>
<p>2018年 11月18日 (日)</p>	<p>2018秋・CP関西セミナー (TKP新大阪ビジネスセンター)</p>	<p><テーマ> アルゴリズムで考える薬剤師の臨床判断～皮膚症状・発疹～</p> <p><講演内容> 臨床診断と薬剤師～症候学とトリアージを学ぼう～ 昭和大学医学部教授 木内祐二</p> <p>薬局店頭でパッチテストを用いたセルフメディケーショントリアージ ネオプラスファーマ株式会社虹薬局 富永由美</p>
<p>2018年 11月17日 (土)</p>	<p>第6回CP学術講演会 (新宿センタービルグッピーズ研修室)</p>	<p><テーマ> カナダ・アルバータ州立大学教授を迎えての磁極講演会</p> <p><講演内容> 薬剤師の研究の重要性と必要なスキル 城西国際大学薬学部教授 山村重雄</p> <p>Expanding roles in community pharmacy practice:Canadian perspective アルバータ州立大学薬学部准教授 Terri Schindel</p> <p>Pharmacist's Roles and Services for Sexual and Reproductive Health in Canada アルバータ州立大学薬学部教授・副学長 Christine Hughes</p>
<p>2018年 10月28日</p>	<p>第4期CP研究会 第4回目</p>	<p><テーマ> 残薬解消の取組実践編</p>

	(スクワール麹町)	<p><講演内容> 薬物療法適正化のための残薬解消と処方提案 フローラ薬局 篠原久仁子</p> <p>残薬解消と薬物適正化実践手法 南国病院&高知調剤薬局 川添哲嗣</p> <p><ワークショップ> 残薬解消を目指した薬物適正化ワークショップ</p>
2018年 10月28日	第2期健康サポート 薬局経営塾第4回目 (スクワール麹町)	<p><テーマ> 中小企業安定経営のための薬局経営マネジメント</p> <p><講演内容> 健康サポート薬局の経営マネジメント フローラ薬局 篠原久仁子</p> <p>政府施策の活用による構造課題解決 人事制度設計による内部環境整備と労務リスク管理 青木アセットパートナーズ株式会社 青木聖</p> <p>人事制度の見直し 弁護士 森本憲司郎</p>
2018年 8月26日 (日)	第4期CP研究会 第3回目 (スクワール麹町)	<p><テーマ> 災害コーディネーターの役割&AED体験と備災対策</p> <p><講演内容> 熊本地震を体験して ～被災者として災害薬事コーディネーターとして～ 株式会社ハートフェルト代表取締役 稲葉一郎</p> <p>備災グッズの心得～ライフラインの備え～ トータルディフェンス株式会社防災士 長岡洋昌</p> <p>AED体験 株式会社ジェイ・エム・エス 伊藤宏志</p>
2018年 8月26日 (日)	第2期健康サポート 薬局経営塾第3回目 (スクワール麹町)	<p><講演内容> かかりつけ薬剤師・薬局機能のさらなる構築 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p>
2018年 7月22日 (日)	第5回コミュニティ ファーマシーフォー ラム (秋葉原コンベンシ ョンホール)	<p><テーマ> 明治維新150年、今薬局変革の時 ～地域とつながる&AIと夢見る未来へ～</p> <p><講演内容> 福岡100～人生100年時代の健康社会モデルを作る100のアクション について～ 福岡市保健福祉局政策推進部長 中村拓也</p> <p>地域行政と健康づくりの取組について 株式会社ミズ常務取締役 入部恭一</p> <p>予防接種と抗菌薬の適正使用</p>

		<p>医療福祉センターさくら院長 服部益治</p> <p>新しい医療インフラとなるオンライン診療の現状と展望 株式会社インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役社長 園田愛</p> <p>ドイツ調剤機器に見る効率化へのアプローチ 株式会社トレジャー代表取締役 半田真澄</p> <p>人工知能技術の現状と薬局業務支援への応用可能性 埼玉大学大学院理工学研究科数理電子情報部門／工学部情報システム工学科 小室孝</p> <p>DNP のモニタリング技術で実現される服薬管理と多職種連携 大日本印刷株式会社包装事業部メディカル・ヘルスケア本部 今井涼介</p> <p>健康に関して無関心な人を動かすには？ ～健康管理アプリ グッピーヘルスケア～ 株式会社グッピーズヘルスケアチームリーダー 寺田沙也香</p> <p>超高齢社会への対応～社会保障制度改革の視点～ 経済産業省・政策統括調整官兼内閣官房 健康・医療戦略室室長 江崎禎英</p> <p>ドイツの薬局のアウトリーチ型の取り組み～ドイツ薬局の日 セントラルアポテーケ アッセンハイマー慶子 セントラルアポテーケ アリーン・ホーフマイスター</p>
2018年 7月15日 (日)	2018夏・CP 関西セミナー (大阪大谷大学ハルカスキャンパス)	<p><テーマ> ドイツの薬事情に学ぶ地域とつながる薬局・薬剤師</p> <p><講演内容> 健康サポート薬局における調剤業務の機械化とヘルスプロモーションの取組について 一般社団法人大阪ファルマプラン理事長 廣田憲威</p> <p>地域とつながる薬局・薬剤師～ドイツ薬局の日の取組～ セントラルアポテーケ アッセンハイマー慶子</p>
2018年 6月3日 (日)	第4期 CP 研究会第2回目 第2期健康サポート薬局経営塾第2回目 合同開催 (プラザホテル四川飯店／フローラ薬局)	<p><テーマ> 健康サポート薬局体験</p> <p><講演内容> 健康サポート薬局と薬膳 フローラ薬局 篠原久仁子</p> <p><実習体験> フローラハーブ園、フローラ薬局河田店、フローラ薬局友部店</p>

2018年 3月29日 (木)	2018・春 CP 関西セミナー (TPK 新大阪駅前カ ンファレンスセンタ ー)	<講演内容> 最終チェック！診療報酬・介護報酬 W 改定 ～4月から半年間でやるべきこと～ JACP 代表理事 吉岡ゆうこ
2018年 3月24日 (土)	第4期 CP 研究会第 1回目 第2期健康サポート 薬局経営塾第1回目 合同開催 (スクワール麴町)	<講演内容> 調剤報酬・介護報酬改定事項とコミュニティファーマシーとしての対応 策 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ
2017年 11月18日 (土)	第5回 CP 学術講演 会 (新宿センタービル グッピーズ研修室)	<テーマ> カナダ・アルバータ州立大学教授を迎えての磁極講演会 <講演内容> Pharmaceutical Workforce Development Goals:PWDG s 城西国際大学薬学部教授 山村重雄 Clinical Pearls in Contraception and The Role of Pharmacist アルバータ大学州立大学薬学部教授 Nese Yuksel 日本における Women's Health 教育の可能性 城西国際大学薬学部准教授 寺島朝子 COPD : The Role of the Pharmacist in Patient Care アルバータ大学州立大学薬学部 Tatiana Makhinova
2017年 11月12日 (日)	第3期 CP 研究会 第5回目 (スクワール麴町)	<テーマ> 女性と漢方 <講演内容> 女性と漢方 株式会社日本生体調準医学研究所所長 小金井信宏 女性と漢方相談と薬膳教室を活用した健康サポート薬局 フローラ薬局 篠原久仁子 篠原泰友
2017年 11月12日 (日)	第1期健康サポート 薬局経営塾第5回目 (スクワール麴町)	<講演内容> 2018年度調剤報酬、介護報酬改定に向けての準備 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ
2017年 11月5日 (日)	2017秋・CP 関西セ ミナー (医療研修施設ニブ ロ iMEP)	<テーマ> これからの健康サポート薬局に求められる在宅医療 <講演内容> 薬局における高度薬学管理機能 同志社女子大学薬学部教授 杉浦伸一 実習研修 中心静脈栄養法、経腸栄養法、導尿・喀痰吸引
2017年	第3期 CP 研究会 第4回目	<テーマ> 高度薬学管理機能

9月3日 (日)	(長井記念ホール)	<p><講演内容> サンドのオンコロジー サンド株式会社 中村則之</p> <p>がん薬物療法に対する薬剤師の関わり ～経口抗がん薬の指導ポイントと抗がん薬職業暴露～ がん研究会有明病院薬剤部長 濱敏弘</p> <p>緩和医療における薬剤師の役割～がん疼痛の薬物治療を中心に～ がん・感染症センター都立駒込病院薬剤科 宮澤真帆</p>
2017年 9月3日 (日)	第1期健康サポート 薬局経営塾第4回目 (長井記念ホール)	<p><講演内容> 健康サポート薬局の構築 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p>
2017年 7月23日 (日)	第4回コミュニティ ファーマシーフォー ラム (秋葉原コンベンシ ョンホール)	<p><テーマ> もっとその先へ！コミュニティファーマシー</p> <p><講演内容> 医療改革の展望 ～「保険医療 2035 提言書」が示すもの～ 日本医療政策機構理事 小野崎耕平</p> <p>始動！電子処方箋～薬局業務と ICT 日本薬剤師会副会長 田尻泰典</p> <p>ドイツのかかりつけ医制度&ドイツの薬局におけるモノから人への加速化 セントラルアポテーケ アッセンハイマー慶子</p> <p>かかりつけ薬剤師と健康サポート薬局 ～長い人生に寄り添う薬剤師業務～ 合同会社ファルマプラン勝野 代表 勝野純子</p> <p>地域のために、調剤薬局からコミュニティファーマシーへ ～私たちが目指す健康サポート薬局とは～ ネオプラスファーマ株式会社 松本朋子</p> <p>健康サポート薬局の取組みと健康サポート薬局を目指す新規薬局の紹介 株式会社フォーリーフ事業統括部長 岡敦子</p>
2017年 7月16日 (日)	2017 夏・CP 関西セ ミナー (大阪大谷大学ハル カスキャンパス)	<p><テーマ> ドイツの薬局に学ぶ「かかりつけ薬剤師」のあり方</p> <p><講演内容> ドイツと日本の薬事事情の比較 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p> <p>ドイツの薬局は健康サポート薬局標準装備 セントラルアポテーケ アッセンハイマー慶子</p>
2017年 7月2日 (日)	第3期 CP 研究会 第3回目 (星薬科大学)	<p><テーマ> アロマセラピーの活用による健康サポート薬局</p> <p><講演内容></p>

		<p>アロマセラピーによる認知症への予防治療と終末期医療への応用 日本アロマセラピー学会理事長 塩田清二</p> <p>アロマセラピーの活用による健康サポート薬局作り フローラ薬局 篠原久仁子</p> <p>アロマセラピー精油ハンドブックを活用した精油の作用と注意点 オリエンタルアロマセラピーカレッジ 久保浩子</p> <p>病院でのアロマセラピー臨床応用 湘南ホスピタル薬剤科 佐藤玲子</p> <p>臨床応用に役立つアロマ製剤実習とラベンダーローションなど</p>
2017年 7月2日 (日)	第1期健康サポート 薬局経営塾第3回目 (スクワール麹町)	<p><講演内容> かかりつけ薬剤師機能の構築 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p>
2017年 5月21日 (日)	第3期CP研究会 第2回目 (スクワール麹町)	<p><テーマ> 経口補水療法 (ORT) の全て ～ORTの基礎知識から最新ガイドラインまで～</p> <p><講演内容> 経口補水液OS-1の組成の成り立ちおよびその科学的根拠 株式会社大塚製薬工場メディカルフーズ研究所 三木新也</p> <p>経口補水療法の歴史およびエビデンス 兵庫県立こども病院 総合救急診療科部長 上村克典</p> <p>熱中症における経口補水療法の活用 済生会横浜東部病院周術期支援センター長 谷口英喜</p> <p>高齢者ケア・在宅医療における経口補水療法 株式会社ケアーズ白十字訪問看護ステーション代表取締役 秋山正子</p>
2017年 5月21日 (日)	第1期健康サポート 薬局経営塾第2回目 (スクワール麹町)	<p><講演内容> 薬局における各種数値管理 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p>
2017年 4月1日 (土)	2017春・CP関西セ ミナー (グランフロント大 阪ナレッジキャピタ ル)	<p><テーマ> 発信！発進！コミュニティファーマシーの日</p> <p><講演内容> 家庭のくすり箱点検の意義 慶応大学名誉教授 福島紀子</p> <p>5月5日コミュニティファーマシー日に向けての準備 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p> <p>イベントブース巡り ①アロマ&ハンドマッサージ②こども薬剤師体験 ③健康状態に関する測定(骨・糖ほか)④栄養相談、薬膳</p> <p>健康サポート薬局の取組①</p>

		<p>ゆうせい薬局代表取締役 小西明 健康サポート薬局の取組② フタツカ薬局なんばパークス薬局長 佐藤周一郎 地域包括ケア「チーム永源寺」 丸山薬局代表取締役 大石和美</p>
<p>2017年 3月26日 (日)</p>	<p>第3期CP研究会 第1回目 (プラザエフ)</p>	<p><テーマ> 高齢者のポリファーマシー</p> <p><講演内容> 高齢者のポリファーマシー～多剤併用を整理する知恵とコツ～ 東京大学医学部附属病院老年病科 秋下雅弘</p> <p>家庭のくすり箱点検の意義 慶應義塾大学名誉教授 福島紀子</p> <p>聞かれて答えられる健康食品、サプリメントの知識 同文書院代表取締役 宇野文博</p> <p>コミュニティファーマシーの日に向けての準備 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p>
<p>2017年 3月26日 (日)</p>	<p>第1期健康サポート 薬局経営塾第1回目 (プラザエフ)</p>	<p><講演内容> 薬局における経営指標の見方、捉え方 平山税理士事務所 平山広喜</p>
<p>2016年 11月23日 (水)</p>	<p>第4回CP学術講演 会 (新宿センタービル グッピーズ研修室)</p>	<p><テーマ> 薬剤師がエビデンスを作ることの意義 ～カナダにおける薬剤師の役割の変化を聞く～</p> <p><講演内容> 薬剤師の研究の重要性と必要なスキル 城西国際大学薬学部教授 山村重雄</p> <p>カナダにおける薬剤師の役割と薬学教育の変化 アルバータ州立大学薬学部准教授 Terri Schindel</p> <p>カナダにおける薬学実務研究 アルバータ州立大学薬学部教授・副学長 Christine Hughes</p>
<p>2016年 11月13日 (日)</p>	<p>題2期CP研究会 第5回目 (スクワール麹町)</p>	<p><テーマ> 嚥下障害・困難者の服薬支援と栄養マネジメント</p> <p><講演内容> サルコペニアとフレイルについて 済生会横浜南部病院薬剤師 飯田純一</p> <p>簡易懸濁法を活かした嚥下困難者の栄養と薬剤管理 昭和大学薬学部教授 倉田なおみ</p> <p>簡易懸濁法 実技体験 昭和大学薬学部教授 倉田なおみ ファシリテーター 簡易懸濁法認定指導薬剤師 飯田純一 簡易懸濁法認定指導薬剤師 フローラ薬局 篠原久仁子</p>

<p>2016年 10月23日（</p>	<p>第1回CP研究会 in 大阪 (大阪大谷大学ハル カスキャンパス)</p>	<p><テーマ> 健康サポート薬局を体験してみよう</p> <p><講演内容> いきつけ薬局のかかりつけ薬剤師の羅針盤 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p> <p>今後の薬剤師の役割 ～薬剤師業務の多様化と専門性～ 大阪大谷大学薬学部教授 廣谷芳彦</p> <p>健康サポート薬局に向けての取り組み ネオプラスファーマ株式会社虹薬局 富永由美</p>
<p>2016年 9月28日 (水)</p>	<p>第3回CP学術講演 会 (目黒雅叙園)</p>	<p><テーマ> Ross Tsuyuki 教授から学ぶ薬局薬剤師の実務研究</p> <p><講演内容> 薬剤師の進歩した実務のアウトカム 薬剤師による処方と臨床検査オーダー アルバータ州立大学医学部教授、EPICORE センター長 Ross Tsuyuki</p>
<p>2016年 9月11日 (日)</p>	<p>題2期CP研究会 第4回目 (スクワール麹町)</p>	<p><テーマ> かかりつけ薬剤師として高血圧患者の服用薬を一元管理</p> <p><講演内容> かかりつけ薬剤師となるための薬歴管理 患者ケアを高めて直接的貢献を！～高血圧編～ 北海道薬科大学教授 早川達</p> <p>食育 SAT システムを用いた体験型食事指導 株式会社 岩崎</p>
<p>2016年 7月24日 (日)</p>	<p>第3回コミュニティ ファーマシーフォー ラム (秋葉原コンベンシ ョンホール)</p>	<p><テーマ> 発信！発進！コミュニティファーマシー</p> <p><講演内容> 2035年に向けて薬局の進む道 前厚生労働省医薬・生活衛生局総務課医薬情報室室長 田宮憲一</p> <p>いきつけ薬局のかかりつけ薬剤師への羅針盤 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p> <p>変わり目脱水に OS-1 兵庫医科大学医学部小児科学講座教授 服部益治</p> <p>薬学生が行うくすり教育劇 慶應義塾大学名誉教授 福島紀子 慶應義塾大学薬学部学生</p> <p>人と人をつなぐコミュニティデザイン studio-L 代表 山崎亮</p> <p>健康サポート薬局に向けての取組</p>

		<p>ネオプラスファーマ株式会社 富永由美</p> <p>薬局管理栄養士の地域活動 株式会社フォーラル 小口淳美</p> <p>コミュニティファーマシストを目指して 株式会社コスモ調剤薬局 橋本寛子</p> <p>ドイツの薬局は 2004 年の医療大改革をどう乗り越えたのか & Apotheke2030 セントラルアポテーケ アッセンハイマー慶子</p>
2016年 7月3日 (日)	<p>題2期 CP 研究会 第3回目 (明治薬科大学)</p>	<p><テーマ> シニア（高齢者）体験を基にした高齢者、要介護者への服薬支援</p> <p>高齢者・在宅介護模擬体験～ボディメカニズムの基礎～ 明治薬科大学薬学教育研究センター 中舘和彦</p> <p><講演内容> 明治薬科大学生涯学習講座とコラボ 目が不自由、耳が不自由、手が不自由、片麻痺、寝たきり</p> <p><グループワーク></p>
2016年 5月15日 (日)	<p>題2期 CP 研究会 第2回目 (プラザエフ)</p>	<p><テーマ> アルゴリズムで考える薬剤師の臨床判断</p> <p><講演内容> 健康サポート薬局制度 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p> <p>アルゴリズムで考える薬剤師の臨床判断（腹痛編） 昭和大学薬学部教授 木内祐二</p>
2016年 3月26日 (土)	<p>題2期 CP 研究会 第1回目 (スクワール麹町)</p>	<p><テーマ> 薬局・薬剤師を取り巻く環境変化とその対応</p> <p><講演内容> 2018年ビッグイヤーにむけての準備と対応 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p> <p>2016年度診療報酬・調剤報酬改定徹底対策 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p> <p>スイゼンジノリ抽出物多糖体（サクラン）のヒト皮膚に対する効能の探索 城西国際大学薬学部教授 山村重雄 大東化成工業株式会社 百瀬重禎</p>
2016年 2月11日 (木)	<p>第1回コミュニティ ファーマシーワーク ショップ (スクワール麹町)</p>	<p><テーマ> 発信！発進！コミュニティファーマシーキックオフミーティング</p> <p><講演内容> いきつけ薬局のかかりつけ薬剤師 ～地域の健康な生活をデザインする一員になろう～ JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p>

		<p>人と人をつなぐコミュニティデザイン studio-L 代表 山崎亮</p> <p><ワークショップ> 薬局発 コミュニティデザインを考えよう</p>
2015年 11月7日 (土)	第1期CP研究会 第6回目 (キャノンマーケティングジャパン本社)	<p><テーマ> 薬局で健康相談会を開催</p> <p><講演内容> 健康サポート薬局について JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p> <p>薬局で健康相談会を開催しよう 株式会社杏林堂薬局 廣田 誠也</p> <p>健康相談会の準備から開催の仕方 キャノンライフケアソリューションズ株式会社 中川裕子</p>
2015年 10月10日 (土)	第1期CP研究会 第5回目 (長井記念ホール)	<p><テーマ> 薬局で取り組む認知症の早期発見と予防</p> <p><講演内容> 認知症サポーター研修 エーザイ株式会社保険薬局政策部 井上彰</p> <p>残薬確認から早期介入する薬局の認知症サポーターと在宅支援 フローラ薬局 篠原久仁子</p> <p>薬歴記載ワンポイントアドバイス JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p> <p>「外国人 OTC 医薬品販売コミュニケーション BOOK」紹介 株式会社エニクリエイティブ</p>
2015年 9月12日 (土)	第2回CP学術講演会 (長井記念ホール)	<p><テーマ> 薬局における生活支援～乾燥肌・敏感肌対応～</p> <p><講演内容> 皮膚の保湿メカニズムと乾燥による皮膚トラブル 東京工業大学応用生物学部先端化粧品コース 正木仁</p> <p>発疹の訴えに対するセルフメディケーショントリアージと医療連携による患者支援～パッチテストを活用したスキンケア指導まで～ フローラ薬局 篠原久仁子</p> <p>発疹に対する薬局窓口でのセルフメディケーショントリアージ 昭和大学病院付属東病院皮膚科 末木 博彦</p>
2015年 8月8日 (土)	第1期CP研究会 第4回目 (プラザエフ)	<p><テーマ> 薬局で取り組む禁煙指導</p> <p><講演内容> 医療機関における禁煙指導の現状と課題 ファイザー株式会社チャンピックスチーム 新井隆行</p>

		<p>禁煙治療に関する基礎知識と共同薬物管理プロトコル 日本大学薬学部 渡邊文之</p> <p>禁煙支援グッズ紹介 原田産業株式会社 メディカルチーム 米村祐介</p> <p>初回トリアージ体験 日本大学薬学部 渡邊文之 フローラ薬局 篠原久仁子</p>
2015年 7月11日 (土)	第1期CP研究会 第3回目 (スクワール麹町)	<p><テーマ> 検査値を読み解き薬学的知見に基づく指導を实践</p> <p><講演内容> 薬局における検査値の活用 京都府立医科大学附属病院薬剤部薬剤部長 四方敬介</p> <p>腎機能を用いた薬物治療適正化 一般社団法人長崎県薬剤師会会長 宮崎長一郎</p>
2015年 6月13日 (土)	第1期CP研究会 第2回目 (ロシュ・ダイアグ ノスティックス会議 室)	<p><テーマ> 薬局に検体室を設置して、健康ナビステーションとしての役割を果たす</p> <p><講演内容> POCTと薬局における検体測定 広島大学薬学部教授 森川則文</p> <p>検体測定トレーニング ダイアグノスティックス</p> <p>検体測定室の準備から実践まで フローラ薬局 篠原久仁子</p>
2015年 5月24日 (日)	第2回コミュニティ ファーマシーフォー ラム (スクワール麹町)	<p><テーマ> 地域包括ケアに参画するコミュニティファーマシー</p> <p><講演内容> ドイツ薬事博物館の過去・現在・未来 ～ドイツにおけるくすり教育～ ドイツ薬事博物館館長 エリザベート・フーヴァ</p> <p>薬剤師が担う地域包括ケアと地域医療のアウトカム 北里大学薬学部教授 吉山友二</p> <p>薬剤師が作るエビデンス ～アセトアミノフェン製剤の特定使用成績調査～ 昭和薬品化工株式会社</p> <p>地域包括ケアで求められる薬局の新しいカタチ フローラ薬局 篠原久仁子</p> <p>ドイツにはなぜいきつけ薬局が存在するのか セントラルアポテーケ アッセンハイマー・慶子</p> <p>薬局を健康ナビステーションに</p>

		<p>株式会社杏林堂薬局 前島克幸</p> <p>CP 化宣言～ピフォーアフター～ ネオプラスファーマ株式会社代表取締役 大森由子</p>
2015年 4月4日 (土)	第1期 CP 研究会 第1回目 (スクワール麹町)	<p><テーマ> コミュニティファーマシー化に向けて薬局薬剤師がなすべきこと</p> <p><講演内容> FIP 解説と 2015FIP デュッセルドルフ発表・参加案内 城西国際大学薬学部教授 山村重雄</p> <p>薬局を取り巻く環境変化と CP 化への取組 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ</p>
2015年 2月14日 (土)	第1回 CP 学術講演 会 (長井記念ホール)	<p><テーマ> 糖尿病患者支援のために、医師と連携して薬局ができること</p> <p><講演内容> 検体測定室と SMBG を活用した薬局での糖尿病患者の療養支援 フローラ薬局 篠原久仁子</p> <p>最近の薬物治療（食事、運動、薬物治療）と患者支援 北里研究所病院・糖尿病センター長 山田悟</p>
2014年 5月25日 (日)	第1回コミュニティ ファーマシーフォー ラム (スクワール麹町)	<p><テーマ> 地域とともに歩む薬局～ドイツと日本における実践～</p> <p><講演内容> 「医師が処方し薬剤師が調剤する」 医薬分業の主軸は処方監査である 公益財団法人永井記念薬学国際交流財団 理事長 永井恒司</p> <p>SMBG を使ったセルフメディケーション支援 フローラ薬局 篠原久仁子</p> <p>南部ドイツ小都市における コミュニティファーマシーの実践例 セントラルアポテーケ アッセンハイマー慶子</p> <p>生活圏におけるコミュニティファーマシーの役割 JACP 代表理事 吉岡ゆうこ セントラルアポテーケ アッセンハイマー慶子 フローラ薬局 篠原久仁子</p>